

▼平田院長プロフィール
大分上野丘高校から川崎
医科大学へ進学。昭和六十
二年に同大を卒業後、大分医
科大(現大分大医学部)第二
外科へ入局。国立長崎中央
病院、大分中村病院、厚生連



鶴見病院、宇佐胃腸病院外
科医長、織部消化器科副院
長などを経て、平成十四年
七月に大分市田尻、サンラ
イトマト東側に胃腸科・
肛門科・内科・外科診療の「ひ
らた医院」を開院。医学博士。
日本外科学会専門医。日本
消化器外科学会認定医。日

本外科学会、日本
消化器外科学会、
日本大腸肛門病学
会、日本消化器内
視鏡学会、日本消
化器病学会、日本
胃癌学会に所属。
連絡は電話548・
7616へ。

ひらた医院

院長 平田孝浩

HP <http://www.hirataiin.com/>
E-mail: info@hirataiin.com

女性のがんの死因 第1位は大腸がん

『大腸がんリスクの目安』

- 40歳以上
- 便に血が付着する
- 便の色が変
- 便が細くなった
- 便が出にくい
- 便通の習慣の変化
- 便秘
- 血縁者にがん経験者がいる
- 大腸にポリープが出来たことがある

女性のがんの死因の第一
位が大腸がんだと知ってい
ますか？ わが国において、
がんは一九八一年に死亡原
因の第一位になってから、
ずっとその地位は変わって
いません。中でも近年男女

ともに大腸がんの
増加が目立ってい
ます。

女性の場合、乳
がんや子宮がんを
思い描く場合が多
いとおもいますが、
二〇〇四年から胃
がんを抜いて大腸
がんが第一位なの
です。男性でも現
在は第四位ですが、
二〇一五年には肺

がんに並ぶであろうと言わ
れています。厚生労働省の
人口動態調査によると一年
間にがんで命を落とす女性
は約十二万人、そのうち大
腸がんはなんと約二万人も
いるのです(男女をあわせ

ると約四万人)。

【決して人事ではなくなっ
てきた大腸がん】

消化管のがんの発生率に
は食事が大きく関与するこ
とで知られています。例え
ば、塩分の摂りすぎは胃が
んの発生率を上げることが
有名ですが、大腸がん増加
の大きな理由の一つに食生
活の欧米化があると言われ
ています。

高脂肪食は胆汁の分泌を
促します。胆汁の分泌量が
多すぎると、腸内細菌の作
用で発がんを促進する物質
が出やすくなります。

また、便が大腸内にとど
まっている時間が長いと、
その分、便に含まれている
発がん物質が大腸粘膜に接
する時間が長く、がんにな
りやすいと考えられています。
つまり、便秘がちの方
も注意が必要です。
身内で大腸がんで亡くなっ

た方がいる、大腸ポリープ
を指摘されたことがある、
などという方は特に気をつ
けて、毎年検診を受けられ
た方が良いでしょう。

年齢的に一番多いのは六
十歳代ですが、四十歳くら
いから徐々に増加します。
最近では四十歳代の若い方
の大腸がんが増えてきている
と言われています。

女性の場合、はつきしい
からという理由で検査を先
延ばしにする方も多いよう
ですが、そんなことを言っ
ている場ではありません。

がんが進行して大きな手術
をすることにいたり、大
切な人と二度と会えなくな
たりすることより、一年に
一度検査を受けて健康の確
認をし、安心して毎日を送っ
ていただきたいと思ってい
ます。

【早期発見・早期治療が
基本！】

大腸がんは早期に発見で
きれば、内視鏡で取るこ
も出来ます。しかし、進行
してしまつたら手術が基本
です。しかも、進行すれば
するほど手術で切除しない
といけない範囲も大きくなっ
てしまいます。

大腸がんは早期のうちに
治療できれば五年生存率は
八〇〜九〇%です。ところが
進行して肺や肝臓に転移
してしまつていると五年生
存率は二五%まで下がって

しまいます。とにかく、早
期発見・早期治療が重要で
す！しかも、どんながん
でもそうですが、若ければ
若いほどがんの進行は早い
です。特に四十歳を過ぎた
ら気をつけて下さい。

当院が昨年八月に内視鏡
センターをオープンして四
か月が経過しました。食道・
胃・大腸がんの早期発見、
早期治療のために毎日多く
の患者様がみえています。

大腸内視鏡検査前には下剤
を飲み大腸内の便を全て取
り除く必要があります。検
査をスムーズに行い正しい
診断を行うため下剤の服用
は欠かせないのですが、当
院では出来る限り下剤服用
による不快感を取り除くた
めそれぞれの方に合わせた
下剤選択をしています。

毎月最終日曜日は診療し
ています。内視鏡検査も可
能です。診療時間は午前九
時〜十二時半、午後二時〜
同六時。なお、十二月三十
日は休日当番、年末年始の
休診日は十二月三十一日〜
一月二日まで。一月三日か
ら通常診療です。